

福祉の人が「福祉だけ」をしている時代でも「福祉の人だけ」が福祉のことをしている時代でもない

★こんな方にオススメ★

仕事をやっていないわけじゃない、でも「思うように」できているわけでもない
周囲から言われたことはできているけど、「自分らしく」仕事できていない
「もやもやしている」、でも組織を動かせるわけでも、とびだせるわけでもない

そんな状況に「どうせしかたない」ではなく

どこかで自分が変わりたい

「施設」を「福祉」を少し飛び出して、

小さくても地域を巻き込む企画を実践したい



地域福祉は、地域×私×福祉
平成29年度 共同募金配分金事業

第3期生募集開始！ 無理しない地域づくりの学校2017

福祉×まちづくりの新しい人づくりの場を開く

日 程 2017年6月～11月（全6回）

オープンセミナー&第1回 6月10日（土）13:00～17:00 *気になる方は初回がおすすめ！

会場 ゲストハウス kamp（岡山市北区奉還町3丁目1-35）

ゲスト 無理しない地域づくりの学校 受講生OB（*みんな現場の福祉職員です。）

第2回 7月 8日（土）13:00～17:00 会場 倉敷市内予定

第3回 8月 5日（土）13:00～17:00 会場 笠岡市内予定

第4回 9月16日（土）13:00～17:00 会場 岡山市内予定

第5回 10月 7日（土）13:00～17:00 会場 岡山市北区足守を予定

第6回 11月25日（土）10:00～12:00 *最終発表 会場 おかやま西川原プラザ予定

*同日午後、「無理しない地域づくりの学校」出版記念フォーラムを開催！

講 師

校長/竹端 寛 氏 山梨学院大学法学部政治行政学科教授

教頭/尾野 寛明 氏 (有)エコカレッジ代表、総務省地域力創造アドバイザー

対 象 福祉の現場で働いている人（社協職員、地域包括・在宅介護支援センター職員、施設職員 他地域福祉、まちづくりに興味・関心があり実践してみたい方、悩んでいる方）

定 員 10名 *別途、各回につき15名程度の聴講生を募集します。

参加費 15,000円（全6回分 *納付時期は応相談） 聴講 500円（各回）

プログラム

この研修では、全6回を通して、参加者がやってみたいアイデアを具体化する

「マイプラン」を作成していきます。各回では多様なゲストをお招きしながら、発想や生き方に刺激をもらい、そのプランを練っていきます。自分の枠を、福祉の枠をこえる取り組みを一緒に考えましょう

主 催 社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

お問い合わせ・申し込み先

岡山県社会福祉協議会 地域福祉部 西村・貝原

〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1 きらめきプラザ3階

TEL086-226-2835 FAX086-225-6602 Mail chiiki@fukushiokayama.or.jp



申し込み方法

件名を「無理しない地域づくりの学校2017 申込」として 1) 氏名 2) 年齢 3) 所属 4) TEL 5) メールアドレス 6) やってみたいことのプラン・イメージ (目安200字~400字) を記入して、chiiki@fukushiokayama.or.jp 宛にメールで申してください。

受講の可否については、選考の上、こちらから連絡致します。 申込の締切 6/2 金



校長 / 竹端 寛 さん

山梨学院大学 法学部 政治行政学科 教授

現場（福祉、行政、学生）を掻き回す、産婆術的触媒と社会学者の兼業。最近では、地域福祉に携わる自治体や現場職員と、様々なコラボレーションを行い、その成果の一部を編著『自分たちで創る現場を変える 地域包括ケアシステム：わがまちでも実現可能なレシピ』（ミネルヴァ書房）として発行。著書に『枠組み外しの旅－「個性化」が変える福祉社会』青灯社、2012年。



教頭 / 尾野 寛明 さん

(有)エコカレッジ代表、総務省地域力創造アドバイザー

1982年生まれ。学生時代に起業を志し、2001年に東京都文京区でネット古書店を創業し、2006年、本社をまるごと島根県邑智郡川本町に移転。書店跡地を利用し、ITを活用した商店街のまちおこしと障害者雇用を目指す古本屋を経営。過疎を逆手にとって、倉庫代は東京の100分の1。15万冊以上の蔵書を有する。今でも東京と島根を1週間おきに行き来する「二地域居住」の実践中。古本屋の経営の傍ら、毎週末、全国8カ所で地域づくりの「実践塾」を運営し、子育てママや普通のサラリーマンでも空き時間で気軽に無理なく地域づくりに携われる仕組み作りをしている。

現在では障害者雇用や空き店舗対策のためのネット通販企業の誘致活動、地域での創業支援にも積極的に取り組むなど、町と一体となって過疎地のまちおこしを目指す古本屋として活動しているほか、古本屋の福祉部門として、障害者の就労支援事業所もたちあげている。

1期生 OB スタッフ

*この他にも多くのOBスタッフが支えてくれています。



森 亮介 さん

社会福祉士
地域包括支援センター
勤務



難波 衣里さん

社会福祉士

過去の受講生

障がい者の相談支援事業所の職員、特別養護老人ホームの生活相談員、小学校特別の支援教育支援員、ケアマネジャー、社会福祉協議会職員など